

1. 件名：「大飯発電所原子炉施設保安規定変更認可申請（3号炉の高経年化技術評価等）に関する事業者ヒアリング（15）」

2. 日時：令和3年6月10日（木） 10時05分～11時45分

3. 場所：原子力規制庁 9階A会議室（※一部TV会議システムによる出席）

4. 出席者：

原子力規制庁

原子力規制部審査グループ 実用炉審査部門

藤森安全管理調査官※、塚部管理官補佐※、宮嶋安全審査官、

宮本安全審査専門職

長官官房技術基盤グループ

システム安全研究部門

河野主任技術研究調査官※、橋倉技術研究調査官、芳賀技術研究調査官、

水田技術研究調査官

地震・津波研究部門

日高主任技術研究調査官、鈴木技術参与、土居技術参与

関西電力株式会社

原子力事業本部 原子力発電部門 保全計画グループ マネジャー 他5名※

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. その他

提出資料：

- ・大飯3号炉 高経年化技術評価に係る資料およびヒアリングスケジュール案
- ・大飯3号炉 高経年化技術評価に係る審査コメント反映整理表（概要説明）
- ・大飯発電所3号炉 高経年化技術評価（耐震安全性評価）補足説明資料

以上

時間	自動文字起こし結果
0:00:04	原子力規制庁の宮本です。ではこれから大飯発電所 3 号炉エコー経年化技術評価、30 年目に係る保安規定変更認可申請に係るヒアリングを
0:00:16	始めます。今日は耐震安全というところになりますが、
0:00:24	関西電力のほうから説明いただきたいと思っておりますけれども、
0:00:30	そうですね、コメント反映整理表のNo.2627、こちらから説明お願いできますでしょうか。
0:00:40	はい、関西電力のキタニでございます。
0:00:43	そうしましたら資料 2 の 16 ページから耐震になっておりますけれども、
0:00:50	今、御伝えて参りましたコメントも 2627 の SCC 関係からご説明させていただきます。
0:01:01	26-27 ですけれども、いただいたコメントがですね主蒸気蒸気発生器のセーフエンドの緑色割れと 27 のほうは、原子炉容器の出入口考える 600 系につける既往機能緑色割れ
0:01:19	こちらこれらについて括弧を弊社が申請しております。
0:01:26	同意は大飯 3 号以外のプラントの評価と劣化事象区分が少し異なっているところがあるので、ここの能力アップなどということか説明しなさいというコメントをいただいております。
0:01:41	これに対しまして、まず回答でございますが、P-6
0:01:50	本文の
0:01:52	ご覧ください。6 ページ。
0:01:59	はい。
0:02:01	この 6 ページの表にはですね耐震評価二重丸になったものを一覧で示しているものでございますが、この応力割れのところの熱交換器これ FGS 年で容器の
0:02:16	これが R 原子炉容器ですけれどもここに※2 バーのところに※2 をつけまして、こちらからですね別紙 20 で、その先ほどのこのプラントともお伝えについて説明するというので、本文をマグロ。
0:02:34	ちょっと時改定してございます。
0:02:37	メインの内容は新しく追加しました別紙の 20-1 ページからの説明になります。
0:02:49	こちら別紙一二乗でですね
0:02:52	説明があったように、紀陽の高浜 3430 年目。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:59	高浜 12 号の 40 年目／美浜 3 号の 40 年目と今回の大飯 3 号の先ほど言いましたSGとある部位の応力職割れの経年劣化事象のくぼん提供のどうなっているかっていうのを店舗 1 で整理してございます。
0:03:23	店舗一覧見て曲がっとうのは店舗 1-2 問の 1 ページは走時のセーフエンドのほう緑色あれで 2 号の 2 ページが原子炉容器んを出入口考えの応力腐食割れになってます。
0:03:39	ちょっと邪魔に 2 本の 1 ページで、
0:03:42	概要説明しますけども、運営たですちちょっと 6 事象前の話と、人下側が 6 事象を後の話でことで、
0:03:53	ちょっと公開しております。表のほうはこういう形で前六条前後で区分しておりますが、20-1 ページの本文の説明のほうに戻っていただきまして、
0:04:10	あら裏口二つ目のところから始めます。と高浜 34 号についてはですね 6 事象構えの評価書であるということから、ロック事象以外であります応力書終わりについては、
0:04:26	経営高経年化対策上着目すべき経年劣化事象丸 2 その他じゃ区分されていた場合もありますんで、もう一つまた当時はですね今これを参画都市の参画としてこの参画は、
0:04:42	経年劣化上着目すべき経年劣化事象ではない事象で日常劣化管理事象以外とD社間隔は、日常劣化管理事象という行為はやっぱり今あるんですけれども当時はなかったということでございます。
0:05:00	ページ、さらにですね 6 事象かこれはだから 34 号だけの高浜 34 号だけは 6 次長構えになってますので、6 章買おうでもですね大飯 34 号については、この大飯 3 号 4 号万円の高浜 12 号のが美浜 3 号、
0:05:19	こちらですねこれ半角
0:05:22	している事象、高浜 12 や美浜 3 号で苦勞参画としている事象であっても、当該部位にて規定となる弁を実施している場合は、むしろ参画として区分するようというご指導があったの。
0:05:38	こちら大飯 3 号に関しては、この参画から白山岳に変えているものもあるということでございます。
0:05:49	それを記号の変数、右側の個別の編成に加えてですね。あとあの懸念会社を公募の考え方に加えて検討をもう一つは
0:06:03	管台の溶接部に対する処置っていうのがピーニングによる応力緩和とか 690 合金の肉盛補修。
0:06:12	いったものがありましてそれがプラントごと管台ごとに

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:06:18	異なっているということがございます。来この辺をですね整理したものが店舗1と店舗一覧に版マイスター二言になります。
0:06:29	ちょっと例えばやっぱり店舗1の2分の2のこれ白脇のほうですけども、
0:06:36	こう見ていただくですね。
0:06:40	具体的に御指摘があったところで言ってますと高浜2号と大飯3号の
0:06:47	一番スパンに書いてる。
0:06:50	一番下のところですね。
0:06:52	高浜へ2号のABC出入口と大飯3号の出口をこちらにこもりますようによる
0:07:00	招致ということでやってることは同じなんですけども高浜2号に関しては、パーッとこの参画からタイ耐震バーになっています。
0:07:12	しかしですね大飯3号からは短尺でもを使用してたらし論者参画にするということで、
0:07:20	上のほうの
0:07:22	素人感覚から2以降、
0:07:26	ということで、記号の分類が変わってございます。
0:07:30	あとですね、もう一つは、
0:07:33	特徴的なところで言いますと、例えば高浜3号のABC出入口管台
0:07:40	というのが一番これら6事象会前なので丸でしょうから技術評価の評価して起きないからバツという流れになっているのに対しまして、大飯3号の
0:07:55	VSP入口とかBCDでは時こちら同じ対策のサポートピーニング行っているんですけども。
0:08:05	こちら6事象の関係で、
0:08:08	エアロック消火の関係で丸からも参加国変わっているということでございます。
0:08:14	例としてはこのようなことになってございまして、
0:08:18	今後の20-1ページに戻っていただきまして、
0:08:25	あと最後のなお書きのところですけども。なお書きで最終的に耐震の二重丸事象も指定代謝で評価を実施一般実績がありますのは、デベロッパ冷却材の出入口管台が690系ニッケル合金の蒸気発生器への取り換え工事が行われ、
0:08:45	徹底をエンドの3倍をセトときに対してピーニング誤り研磨等の処置がされていないもの、これは確保高浜1号と美浜3号のですけども、この場合だけがですね
0:09:01	表で言えば店舗1-2本の1で言いますと、右の2、下の6消火後の二乗丸になっている高浜1号と美浜3をこちらが耐震二重丸になりまして、こちらのキレート想定した耐震評価を行っている。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:09:18	いうことでございます。
0:09:20	以上が確保のプラントとの対比の説明になります。
0:09:38	規制庁ミヤモトですありがとうございます。
0:09:42	面白く実習か前と後というところの
0:09:49	地域以外がからでありますよっていうところ。
0:09:53	当然
0:09:59	同じ。
0:10:05	有地管台の
0:10:07	SCCだとしても、当然その処置の違うところもあるんだけど、その文書構えた後で違いということもあるんですよということではい。
0:10:17	と思いますが、規制庁のほうから
0:10:26	ミヤモトです。興産何かございますでしょうか。
0:10:33	規制庁項目ですと、資料見せていただきました。で、一つ確認なんですけれど、添付 123 というところに書かれている。
0:10:45	添付 1 のほうもですね。
0:10:51	これを
0:10:52	どうも御苦労からこのStep123 ってくる量が出てくるのかっていうのをちょっと明記していただけると。
0:10:59	わかりやすいかなと。
0:11:02	思いました。
0:11:05	また関西電力のキタニでございます。こちらの表を挙げて耐震の教科書の最初のまえがきのところで登場してくるものでございますので、またぴらをここからとってきているという印をさせていただきますがよろしいでしょうか。
0:11:25	そいでお願いいたしますとそれともう一つなんですけれど。
0:11:32	2000 分の 1 ページの
0:11:34	一番下のグラフの 5 のところで、
0:11:38	別途、690 合金に変えて、
0:11:44	林業材料が変えました。それに対してフォルト緩和を
0:11:50	来ていない場合ということで、それが、
0:11:56	すみませんそれが何になると言われたんですけど。
0:12:03	下階名簿のキタニでございます。こちらですねFBRが行われてるプラントで溶接部はもうすでにもっぺん 90 系ニッケル合金なんですけども、セーフエンド部に耐フル処置がですね。
0:12:21	だから、来既設のプラントに処置する場合は、ピーニングなり応力緩和と漠研磨などがされると整合への棒にですね。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:12:34	ただこれもFJRがされてしまっているということで、要請文は問題ないんですけどセーフエンド部は山根のため耐震をしているということでございます。
0:12:50	規制庁コウノです。はい、了解いたしました。
0:13:08	すみません規制庁のハシクラでございます。キタニさんすみません。1点だけちょっと御質問、御質問というよりかは、ここ重要な仮称ですので共通のその他事象の方で先週と確認させていただいたんですけども。
0:13:24	別紙-9というのがその他事象のほうにございます。こちらのほうは大飯の3号機に対しての当該部分に関する保全ということで確認をさせていただいたんですけども、今回校長足し耐震側でも各プラントの評価を比較してさせていただきますので、
0:13:41	なんかその他事象の別紙-9のほうにですね、耐震側の質問に10とか、あと引用してるとかですね、何かお互いわかるようなちょっと総合関係をちょっとス一行でも2行でもいいので、入れといていただけないでしょうか。結構これ重要なところだと思いますので、
0:14:00	我々としては現地も含めまして、重点的に課題として確認したいと思っておりますので、そういった事象の方にも入れておいていただきたいというのがちょっとすみませんこれ要望ということでご検討いただければと思います。以上です。
0:14:16	配管体でこのキタニでございます。それと連携については、検討させていただきます。
0:14:23	以上です。
0:14:36	いや、
0:14:37	今の
0:14:38	別紙20については、規制庁のほうから、
0:14:42	全部で参加されてる方も含めて何かほかに質問とか確認事項ございますでしょうか。
0:14:53	すみません、関西電カシカワですけども、ハシクラさんのご指摘の件ちょっといいやり方を確認させていただきたいんですけども、よろしいですか。
0:15:07	こういったイシカワさん、どうぞ。今1000防止共通のその他事象の
0:15:16	600ニッケル基合金の回答に関連するQAとして耐震のこの20番がありますよっていうのを書いておくってということでよろしいでしょうか。
0:15:30	それですね別紙9の、例えば一番最後5番目になお書きみたいなので、ちょっとこっち耐震アルコール質問出てたっていうのもあったんですよということで、更問値によって結構ですので、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:15:42	はい、それから新しく何かQA立ち上げるとかそんないりませんので、さらっとわかるようにということだけです。我が社関連系があるということでそれをいたしました。はい、了解しましたはいお願いします。
0:16:12	規制庁ミヤモトです。Fuji規制庁のほうから
0:16:17	追加がなければ、この別紙 20 のところは、
0:16:21	はい。
0:16:23	以上で主体とっております。
0:16:29	IAEA分かん産廃でWebのキタニでございます。そうしましたら混迷と資料 2 のコメント整理表の上のほうから順番に説明いたします。
0:16:41	回答微動が 6 月 10 日になっているものを順番に説明いたします。焙焼あの 5-1 でございますが、こちらちょっと 9-1 と連動というか、ほぼ同じなので 9-1 のほうで、
0:17:00	一緒に回答させていただきます。
0:17:03	コメント整理表の既往の一律一定いただきまして、
0:17:09	こちらはですね
0:17:12	今回余し部門税加圧器サージ管とさっきこれ配管、それと主給水配管に対して、
0:17:23	一体疲労評価をしているんですけども、ICのUF値がちゃんとんのドイと層理を示しなさいということで、4 のページに前回もいっぱいしてございまして追記してきました。
0:17:40	ぜひ、
0:17:42	それに対してですねいただいたコメントが、
0:17:45	を工認値ですね疲労累積係数が出ているような路上運転時とかや地震時の用F値ですね、こちらとこの 4-9 で示したものと違うものがあれば、
0:18:02	利用説明しなさいというコメントをいただきでございます。
0:18:07	ちょっと今回
0:18:09	御説明資料の修正箇所がないんでコメント対応欄で説明させていただきます。
0:18:16	9-1 のコメント対応欄を見ていただきまして、
0:18:20	主蒸気
0:18:22	施設の就業それ配管と加圧器サージ管これ配管のうち、新規性基準工認にいろいろ設計等が示されており、学校できる配管っていうのを調べた。
0:18:35	所アーティストや配管のみでございました。
0:18:38	このうちですね先ほど示したドイ別紙 4-9 ページですが、こちらで評価している設定が同じものってっぺん場所は同じ大井川内示ところで、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:18:55	比較ができるものっていうのを調べたところ、通常運転時に関しましては、徹底の 266 番があり、比較できまして、これが
0:19:09	FujiiPLMで 4-9 ページでは 0.
0:19:15	2 付けになっているだけの工認値は 0.2975 となっております。これはちょっと差異がありますと、
0:19:23	あと地震時に関しては徹底に 66 と欠点 180、こちらにいろいろ設計、
0:19:30	ありましたけども桁数は違いますが同じ辺りでしたということでございます。
0:19:35	したいましてこの期通常運転時の徹底に広くが下がるのはなぜかっていうのをしたのを示した理由を示してございまして、これは前回口頭でも説明いたしますけども、まず一つ目は、通常運転時の疲労累積係数の算出については、
0:19:54	あと回復の決定というのが後任は設計過渡回数を用いているのですけれども、
0:20:00	そこは認定を今夜PLM側ではですね
0:20:04	実績の過渡開封をベースとして安全側に設定した運転開始後 60 年の予測開封を用いているということで、ここは違いますと、それから
0:20:16	ここの評価内容に関しても、Fa工認はまあ三次元梁モデルで解析の結果改善結果であるのに対してオーケーな技術評価ではですねここの合意はねって層の影響を考慮して、
0:20:32	あと環境疲労も考慮してFEM解析をやっているということで増加の内容も精緻化されて違うということでこういったこともありまして相当通常の設定に 66 の累積係数に差ができています。
0:20:49	ということでございます。以上です。
0:21:10	規制庁スズキです。ありがとうございました。
0:21:13	本件に関してですね。意見ほど質問とお願いがあります。
0:21:18	まず 1 点目さ単純な話なんですけど、このコメント反映整理表の 9-1 のこのコメント対応のですね、中ほどに発行して、通常運転時と地震時っていうのが、具体的な接点番号と
0:21:34	疲労累積係数の数字が書いてあるんですけど、この地震時のところですね、設定に 6618 のがね、むしろ逆じゃないかと。
0:21:43	これ単純な価値間違いではないかという確認です点目です。それから、2 点目ですね。
0:21:50	その通常運転時の給付がですね、工認遠くの高経年技術評価で違う理由として幾つかの下の方に要員はね泊まれるんですけど、ちょっとここを具体的に大野いですね、もう少し追加情報いただきたいのはありまして、
0:22:07	当課とか設計過渡回数と、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:22:12	のあたりがですね。
0:22:15	実際には何回かという話ですね。
0:22:19	なぜなぜかっていうと、その通常運転時で、PAMのUFは0.219というのともとは環境補正係数を
0:22:28	補正する前のはりモデルの解析結果は0.017なんですね、それとこの工認の0.92297号は余りにもその差が大きいと。
0:22:39	それが、過渡回数の違いだとしたら、実際EPDMと工認でどうい違いがあるかそれからそれだけじゃなくて何かそのほかの情報でありモデルJ Aくるピーク応力となるなどでも少し違いがあるのかも。
0:22:55	しれないなと思うんですがちょっとそこもいけないので、その辺の追加情報ですね、記載の充実という値という形で追記していただきたいというお願いです。以上です。
0:23:10	下階電力のキタニでございます。ちょっと一つ目はちょっと私のほうでも確認させていただきまして今までもし誤記であれば申しわけございませんで、コムウェアというふうに設計過渡開封を過去のできると思いますんで。
0:23:26	またがOd要因がある二つ目の
0:23:32	要因に
0:23:35	PLM側がですねFEM解析をやっているといったことになるかもしれません。
0:23:41	きっと近い午後開封はさっきの
0:23:46	おっしゃったみたいにて、
0:23:48	どっちが主要因でこういうふうになってるかっていうのもわかるように、こちらもこれからのコメント回答。
0:23:58	総覧に2E過去でなるかもしれませんがもちよと検討してみます。以上です。
0:24:05	はい。規制庁スズキです。或いはこのコメント対応のエクセルの表の中にいろいろこう詰めて書いていただいているんですが、本来ならばやっぱりどっか適当な補足説明の既存のところ追記なり何なりで残しておいていただいたほうが我々としては、
0:24:22	保護しやすいなというところもありますので、その辺も記載の仕方についても検討いただければと思います。以上です。
0:24:33	すいませんカンパニー力のキタニでございます。
0:24:36	汚染ちよとコメント回答とかは長くなってきた場合は、
0:24:41	ロッカーにいろいろからちゃんと検討したいと思います。以上です。
0:24:46	規制庁スズキよろしく申し上げます。
0:24:50	。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:24:54	成長宮本です。今地震津波研究部門スズキのほうから一つ目の所設定 266 と 180 のところの地震時の
0:25:06	話UFの話は、
0:25:08	逆じゃないかというところがあったと思うんですけども。
0:25:11	質問、補足説明資料の 1 を用い 4 とか 45。
0:25:17	のところ、
0:25:19	見ると確かにギャップなのかなと思うんですが、そこはこの場でも確認できる。
0:25:26	社内となったと思うんですけどもいかがでしょうか。
0:25:30	すみません逆になっておりますんで、これ修正させていただきたいと思いま す。以上です。
0:25:41	はい。
0:25:42	では次お願いします。
0:25:48	1 関西電力のキタニです。そうしましたら先ほど一つ飛んでいますんで、8-1。
0:25:57	コメント 8-1 の回答させていただきます。
0:26:02	こちらはですね、別紙の上にオン
0:26:14	名刺の場にいの店舗 7 ですので、こちらですね主蒸気系統配管の想定、水平 2 方向の強化。
0:26:25	こちらについてはですねあの数歩 123 と御説明させたんですけどもスペックを 1 の説明に実施。
0:26:34	ちょっと本論で別途方向の発生応力って入っていないようにも見えるというこ とで、ちょっとそこを修正したのと、もう一つはGellerの工認でどのような推移に お声に対してそういう機会があって、
0:26:50	このペーパーを 123 っていう説明とどういう関連があるのかというところもご指 摘受けたので、それを
0:26:59	修正についてでございます。
0:27:05	Cランクがですね次条 2 の 35 ページ。
0:27:11	をご覧ください。
0:27:13	記
0:27:15	／別の不店舗 1 のところ町調整しております、こちらの弁開閉器方向の発生 応力に $\sqrt{2}$ 倍すると書いてたんですけども。
0:27:27	当機構書き直しまして、その後別表 5 の発生応力とY方向で統合の発生及び 力の
0:27:36	の大きいほうですね、そちらを水平 1 方向当院直方向の組み合わせた発生応 力と呼んでいたんですけども、これを $\sqrt{2}$ 倍するというふうになんかちょっとわかりや

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	すく書いてございます。別途方向も入っているということがわかるようにしております。
0:27:56	教えて空く工認との関係ということで、工認のPa日本コウノの記載をして調べたんですけれどもこちらのなお書きに書いてます通り、
0:28:08	なお書き以降に書いてます通りですね店舗資料の10番、工認の添付資料の13-19の71ページに下の括弧の12%というような機会がございます。
0:28:24	こちらはですね
0:28:26	1水平1方向の評価で幸一管理の可搬というの評価を評価のやり方があるんですけども、そういうものをやっていうときはどうやって府営2方向の流
0:28:41	その結果を流用してどうやって取引をこの評価をするかというのが123でこぼこされてございます。
0:28:50	1万はですね来総降灰午後で当行それぞれで一方向信栄応力を算出しているような場合、
0:29:01	の話をしてますやんで2番目がですね別途と一国高校で評価をした結果とセットとY方向で評価した結果、こちらの大きいほうを使っていると。
0:29:16	うん。1点をこの表からそういうふうになっているものが②ってます③っていうのはですね
0:29:24	っこ倉庫等の場合暴行こちらを前の床応答スペクトルで包絡して包絡性やつを別途項を組み合わせて一時一部をこの評価をしている場合、
0:29:40	有効部分がありまして、今回ですねPLMこちらでの主蒸気系統配管の質問を受けてますけども、こちら②の方法で評価しているマーチ別途というと、別途場合の
0:29:55	これやって希望出していると。
0:29:58	いうものでございます。で、②の評価をしていますので、その評価結果を用いてどのようにふいに補を評価しているかっていうのがそういった店舗1-2と3としておりますS店舗1っていうのは、
0:30:14	別途幾つ答弁度合いの大きいほうをも両方大きい方で意見を考慮してやりましょうということで、そうした場合気泡√二倍するということになるんでこれが一番簡単なやり方としてステップ
0:30:31	BITSとしてメンバーにっていうのは、
0:30:35	ZOIこんなことで、バイオの小さい方はもう見えなくなってたんですけども、もう日にち対応も出してくておっきいほどちっちゃいofRFSということで、このステップ1と2っていうのがあります。
0:30:52	で、ステップ3というのあれでも希望も評価を使えないんで先ほど工認で

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:30:58	あと①のような評価も最初からやり直しても1と2とないくらい交付を愛護で側面部1個1個出してやっぱりRFSするという事でございます。別府-1-2の探求の説明はどのようになってございます。
0:31:16	そやばりのページF22-36 ページですけれども、
0:31:24	こちらの
0:31:28	例えば混迷2と米三ってありますけど、※2はステップ2で評価しましたとねこ米三は別府位置で評価しておりますということで、
0:31:39	ごめんなさいもうスペースどれを使ったかっていうのを買ってきております。
0:31:44	※3のところを下線部を引いてますけどこちらですもんともと、先ほどは仮に一発なんていうことで、ステップ1ではこれ一応ご答弁統合の組み合わせ発生応力を二倍した結果ということで、別途方向も考慮してますということを書いてございます。
0:32:02	はい。
0:32:03	ちょっと同じようにですね
0:32:08	コメント整理法。
0:32:10	もういただいてPdの条4号20億。
0:32:18	こちらにもですねこれは基礎molご意見先ほどの主蒸気配管の希望ロットにも、別府123の機器自体がありましたので、同じように
0:32:29	別途1ではそういった園長候補も入っているというのがわかるように申請してございます。以上です。
0:32:48	規制庁の平川です。
0:32:55	12-35ページのなお書き以降、沈下していただいたんですけども。
0:33:01	今後、要はこのPLMの評価と工認の評価について、
0:33:11	それぞれ記載されてるんですけども、この書き方であると。
0:33:17	この水平2方向と鉛直方向の組み合わせの評価については、PMIは婚姻評価を踏襲していないというふうなとらえ方を、ができるんですけどこれ③が入る全く入ってないんですけどこれは、
0:33:31	どういうことでしょうか。
0:33:35	少し理由を確認したいんですけども、
0:33:38	関西電力のキタニでございます。公認と違っているということではなくて工認であれば1とか2とかファンのいろんな方法でそいで1号コウノ評価をしているものがありますよと言ってるだけです。
0:33:55	今回主蒸気系統配管のに対して②を使っていいますと、②を使って量とそれを広報してステップIとかFEPに特化ます店舗さんはもう①の方法を新たにやり直してやり直すということを書いているものです。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:34:14	ハイポイント管理とか 3 っていうのは工認のほうには記載はないんですけども、いっぱいはいっように、一旦すべきぽんと飛んでやっている機器もあるということでございます。以上です。
0:34:30	規制庁平田です。STEP1 ステップにここに書いてあるステップ 1 ステップにして 3 っていうのは主蒸気系統配管だけに用いて話ではないんですよ、他の評価は日本一で話であって、
0:34:45	このステップ 1、二、三の中に③が入ってこない。
0:34:53	工認に入ってきてるけど③は入ってきていない。
0:34:57	そこは何か理由があるんでしょうか。
0:35:04	えーっとですねいやファイル意味ではなくて③の評価をし、工認が出ているものは、それをの結果を使いますよって言うだけであの公開への工認割れ目主蒸気系統配管以外にもいろいろ
0:35:20	それ日本語やっているものがありますんで、
0:35:25	そういうものも全部含めていろんな方向がありますよと云ってるわけですから、今回PLMは市場系／配管とか、その基礎ボルトについて説明しているんで、これは②の評価をやっていますんで。
0:35:41	それを光って振れポイントが似ているの。
0:35:45	やいますよと。
0:35:48	いう旨でございます。
0:35:51	規制庁ヒダカです。要は評価対象設備の違いっていう考え方ですかね。
0:36:00	マップFVの違いで迂回地にファンいろいろな方法や、後任はやっているのはいろいろな方で運営してるんですけども、今回EPMAで説明書は②番の評価をFujii地方これ 2 番をやっている。
0:36:17	ハガ州主蒸気系配管ですか。だから何を使って、2 の結果を使って、2.2 でやった府営一方向の結果を使ってスペック 1 とか 2 とか 3 の方法で評価をしていきますよと。
0:36:34	ちょっと店舗 1 とか 2 とか 3 というのはPa工認側ではこういった詳しい説明がしていないんですけども、PLM側で記載していただければということです。
0:36:45	このStep1 ステップにSTEP3 っていうのは別資料の 18 日にも記載されてますよね。PLMのやり方として、
0:36:56	で、ステップ 1、STEP2 ステップ 3 の中で①と②が使いますよと。
0:37:04	③については何も記載がないと。
0:37:12	どっからの単体で見た 2 ですけども、別紙の 14 までねこれは主蒸気競売間の基礎ボルトを行ってますんで、主蒸気系統配管の評価。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:37:25	一部なんでやそれは②のやり方でいいのかをしていると一時位一方向に分かれてね。だから、その結果を使ってttぽ位置に
0:37:39	1には、この結果をすぐに使えるんだけども、添付3はもう1問5の結果を使えないんで、工認でいう①みたいなやり方をもう1回やり直して評価をストップするという意味だから、
0:37:56	③番っていうのは今回の主蒸気系統配管に関しては、ばっかってないし関係がないということでございます。
0:38:12	はい規制庁いただき、この水平2方向と鉛直方向の組み合わせの強化っていうのは主蒸気系統配管しかやらないってことですか。
0:38:27	別ね。
0:38:30	歳入のキタ二れるけれども、主蒸気系配管べらの工認で代表で評価しているもののうちですね、いえるもの評価対象で同じ部位に劣化事象が想定される場合をやりますと、
0:38:46	いうことになってまして、Pro具体的にどこでやってるかといいますと、
0:38:53	この側面の時蒸発、
0:38:57	えっと弁正常8-1。
0:39:00	が整備したものでございまして、
0:39:03	やっぱ個々の二つ目のは上から三つ目に書いてます水平2方向及び鉛直方向ということで主蒸気系統配管の流れ加速型腐食、これが今の別紙12の話で、それと蒸気発生器支持脚のも、
0:39:19	こちらに対して評価庁内で日本※を書かしているんで、それに加えて今回ですねQADでNRAさんのほうから旧A/台程度主蒸気配管の基礎ボルト、/の面で触れ主蒸気逃がし弁の
0:39:37	それで加速度応答加速度の日本込めるか、こちらの御質問いただいたので、それを上の補足説明資料の中で説明しているということでございます。
0:40:06	すみません、この蒸気発生器支持脚のものについては監視STEP1 テックにして起算点を使ってないんですか。
0:40:19	ちょっと今ここに手持ちがないんでわからないんですけども、ちょっとこれは
0:40:28	どんな方法でやっているかちょっと今手持ちがないんでわからないですかね評価結果に関しては評価書のほうに記載しているということでございます。
0:40:47	規制庁スズキですが、ちょうど今話題に出ました蒸気発生器支持脚の盛り返しする。
0:40:53	扱いについてちょっと関連した質問させてください。ちょうど別紙のですね、11-6 ページにですね。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:41:01	1方向から日本こう評価をした時の説明が書いてあるんですが、休日ページですね。
0:41:10	ちょうどここにこの資料見る限りですね1クォーターに報告を評価するときの、どんな手法で換算したかっていうのがどこにも見当たらなかったんでちょっとお得なかったっていうのはあるので、今ヒダカからお願いしたように、この2方向評価の項目でくる数字。
0:41:29	聞いたスコア1足す2の評価用荷重とかですね、その辺の扱いについてやっぱり追記をしていただきたいというのが1点目。
0:41:38	それからですね、このコウノの方にもこの支持脚の4月議会する方向評価の話が出てきているんですが、ちょっと私見た限り、当然摩耗によるその減肉とかそういうのは違うにしても、
0:41:54	かなりですね。
0:41:57	1+2次の応力とかですね、経時の使い勝手のクレームと工認で数字がかなりの差があるなど、どうしてかなっていうのはちょっとその板厚の違いだけでは説明できないような気がしたんで、その辺の要因についても、
0:42:13	どこかに記載をお願いしたいなど。
0:42:16	要は工認の評価結果との違いがあればその要因ですね。
0:42:22	それをお願いしたいと思います以上です。
0:42:28	単体ではキタニでございます。まず別紙11のほうにふえにオープンにやってやったかというのは理解させていただきますから
0:42:42	公認と違う当社っていうのは水平2方向の結果、
0:42:48	はい。お話ですかそれとも一方向の話でしょうか。
0:42:53	℃には端的に言うと今日も17-3に
0:42:58	別紙の11の7ページにある表の11-3ですね、この2方向評価をした結果がありまして、
0:43:06	ここの発生応力1とか1E+2とかですね。
0:43:12	協力とか数字が出てきます。ここがですね。
0:43:16	ぱっと見たためにちょっと購入数字と
0:43:19	特に1次+2とか許容力の数字の違いが結構あるなあと思ひまして、先ほどのような質問をさせていただきました。
0:43:28	以上です。
0:43:32	関西電力のキタニでございます。ストアの購入の確認をさせていただいて説明するようにしたいと思います。以上です。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:43:41	規制庁鈴木さんの後任のほうの説明の一部を見ますとですね、工認谷方向×Y方向別々の応力をSRSS地震自身が約2倍するというのが、注記で書いてありますんで。
0:43:55	そんな言い方をしたのかなあと思うんですけども、先ほどのような質問をさせていただきます。
0:44:01	以上です。
0:44:04	はい、わかりました。ちょっと私のほうでも確認してみます。以上です。
0:44:11	規制庁平川です。
0:44:13	これはSTEP1 ステップにSTEP3 の考え方っていうのは、表としては
0:44:19	蒸気発生器の支持脚に対しては考え方また変わるっていう可能性もあるんですか。
0:44:28	関西電力のキタニ器もSTEP123 というかもう決め打ちでこれでやってると、もうこれ一つだけの方から何名、こういう場合も、ここも復興局②ですね、もういきなりこれでやったというような形になってると思います。以上です。
0:44:50	ね。
0:45:05	規制庁ヒダカですね、変動これ決まっ決め打ちでやっていくっていう話なんですけども。
0:45:12	メンバー
0:45:15	主蒸気系は決め打ちじゃないということですか。
0:45:21	加賀電子キタニでございます主蒸気系は今までいろいろな評価ボーイボーイとかの評価項目があるんで、項目ごとに簡単なものでもあればレポ2にあり、一般になったりそのままあるんですね、結構混んでいるだけですので、
0:45:38	こちら一つ分けて評価するんで、もうこの評価も見るとステップ1でももたないってわかったらもうそんなステップ踏まないんでっていう意味でございます。それから1だろうが担わさんだろうがどれでも、
0:45:55	どれでやってもいいんですけども、その及びやっぱなことで、これでやりましたということになるんじゃないかなと思っております。
0:46:15	規制庁にあたり、主蒸気系のところをろう
0:46:21	の話の中で一応工認と比較しているわけですよ。公務員との水平2方向との関係性を述べているんですよ。
0:46:32	これ、要は③を
0:46:38	使わない。
0:46:40	というところの少し理由を書いて記載することができますか。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:46:48	③っていうのは工認はもっといろいろな府営 2 をご用意を交わしているの、1 方向で③をどのような評価をしている方もありますよという意味だけで、今回五つ。
0:47:04	主蒸気系統配管とか、今日いただいた数字のほうは、
0:47:13	比較の摩耗ですかね、こちらが③大型過去 1 方向で③を使ってなかったらもうそうそういうものを流用することができませんということです。以上です。おっしゃる通りですそれからはわかりますけれども、
0:47:29	それを記載することはできませんか。
0:47:32	だから③を使わない。
0:47:35	それは今の理由だと。
0:47:38	それぞれ各コードタイマーのこの評価は③ではないんだへの流用することができないといったようなことは追記できますんでちょっと検討したいと思います。はい、よろしくお願いします。
0:48:03	よろしければ次に行きますと、それがいいでしょうか。
0:48:09	はい、お願いします。
0:48:13	ちょっとサーバーエネルギー／キタニれるそうしましたら次のコメント 10、10-1 に、前に
0:48:20	うちらですね
0:48:22	別紙の上に、になります。
0:48:38	すみません、ミヤモトにちょっと待ってられますか。
0:48:40	はい。
0:48:45	ウェブで参加されているコウノさんすいません以降はずっと耐震の話にが続きまますので、このまま出席委員いいでも構いません者の体制対比されてもどちらでも監査しかございませんので、またちょっとお伝えするの遅くなりました。
0:49:05	結果コウノです。了解しましてありがとうございます。
0:49:10	そのまま入ってます。
0:49:13	わかりました。はい、はい。
0:49:17	失礼しました関西電力では、説明をお願いいたします。
0:49:23	はい。つまり土壌の位置にの回答になりますので市場にアーツな途上に-37 ページ。
0:49:33	をご覧ください。
0:49:37	うちらですね前回御質問で、この第 5 中央聞けばいかんの一次応力評価の応力比が 0.98 と結構大きいので、その兵働設のどれぐらいあるかというもので説明した資料でございます。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:49:55	こちら表の 12-8-1 にありますように一番上が閉店 98 が出た評価安全 FEM でいたと DEFOR の場までですね 悪い MO やっぱり結果。
0:50:10	あと一番下がいっぱいあつ登録 10 年目の予測の一般特性評価、これも FEM でやった評価ということで結果をだけを表示してたんですけども、もうちょっと詳しく説明した場合ということで、一方ですね
0:50:29	12-38 ページから追加してきてございます。
0:50:33	添付 8-10、12-38、こちらでね。
0:50:38	もともととも 0.98。
0:50:42	能力費 0.98 を算出したときのその応力集中経営ふうはいことであってどうやって算出したかということろいっぱいしております。それと応力をも応力集中係数をどう使って、
0:51:00	応力を 100 年 21MPa をどうやってなかったかと言ったところの説明を加えてございます。
0:51:09	YK ですね 12 の判事をつけると 12-40 が tsr の FEM での結果、あと次のページが 12-4 乗が FEM での 60 年時点の厚さの結果、
0:51:25	ということになってございます。
0:51:28	以上がつい規制きたこととございます以上です。
0:51:40	規制庁広場ですね、
0:51:43	この
0:51:47	今回、応力集中係数に関わる記載とかあるんですか。この
0:51:54	この点は、これは何。
0:51:58	でしょうか。
0:52:02	関西電力のキタニでございます。
0:52:04	こちらで 2 次系の配管ですので、2 次系の税約 3706、
0:52:12	いう圧力配管及び弁類、規程電気基準規定暴力編というのがあります、そこから引用してございます。以上です。
0:52:27	規制庁ヒダカです。これ JSME の場合だと抗力係数というような言い方になるんですが、設計建設規格だと。
0:52:39	応力係数とかいう話なんですけど、これは JEAC の場合は、応力集中係数という言い方なんですか。
0:52:49	ここの意味は同じなんですけども、ちょっとワードが異なっているということとございます。そういうことですか。は変わりました。
0:53:00	ちょっと出典について記述すること可能ですか。
0:53:07	反対電力のキタニです。出展機器自体でいきますんではやって来開催と思います。はい、よろしく願います。あとですね、12-39 ページの

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:53:19	FDMな入力荷重なんですけども、これはちょっと
0:53:23	よくわからなくて、説明が全くないんですけども、これ。
0:53:30	第2方をしているのかもよくわかりません。
0:53:38	これ説明してると思うんですけども。
0:53:42	少し説明を追記してもらえますか。
0:53:47	白土委員のマグマ可能性と域は検討しますけども、意味としましてはですねDtとしていいのか10 これこちらはこのFEMAがその前の三次元梁モデルから出てくる。
0:54:05	このFEMで
0:54:07	真ん中のFEMの層があると思うんですけれどもこのBとCという点がありますので、ここに書いて、
0:54:17	単純に梁モデルで。こういった6種類の感情が算出されているので、それをこのFEMのb. とc. に、
0:54:28	入力していますということでございます。ちょっとその辺わかるように記載すればよろしいでしょうか。
0:54:35	えっとですね。それとですね、これ真にれる理由って何ですか。
0:54:41	資料入れる。
0:54:44	Bだけじゃ駄目なんです。
0:54:47	これはりモデルのてっぺんがBとC両方ありまして、個々それぞれ出ているので、入れているということでございます。
0:54:59	Bには、
0:55:01	XYZの軸力とモーメントが全部出てきて、シームには軸力はしか出ないっていうのは、これは、
0:55:13	どうしてですか。
0:55:19	ちょっとはりモデルの結果になってますんで、ちょっとどうしてっていうのは、
0:55:25	定性的に今私もわからないんですけども。
0:55:29	ちょっとハガもそうなっている理由は何か定性的でもいいから検討して
0:55:36	何か拘束してあるんですねちょっとね多分これCの時点は、
0:55:43	スプリングハガなんかがあるところで事情だけ拘束しているんですかと思えますね多分そのエネサーブがちょっと確認をしますけども、
0:55:52	これ以外とか地震の地下高速できないんで、事情だけを
0:55:59	はい口頭で荷重が出てるんじゃないかなと推測されます。
0:56:06	はい。
0:56:07	ちょっとそこも含めて説明の記載の充実を図っていただけますでしょうか。
0:56:16	はいわかりました。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:56:24	はい。
0:56:40	検討すみません、39 ページのFEMの入力荷重と 40 ページのFEMの入力荷重で、
0:56:52	地震荷重を入れる際に、
0:56:56	Z方向が±で違うのはこれは何か理由があるんです。
0:57:06	関西電力のキタニでございます。こちらですが別途コラプス前恐れを方。
0:57:14	いや、やって厳しい結果を入れてますんで、このTFR-〇項はたまたまグラフの方がお聞かせてFEMは 60 年厚さのほうは、
0:57:27	Wet厚がマイナス応募が厳しい結果なかったということでございます。
0:57:46	ちょっとすみません、これプラスマイナスで
0:57:51	どうなってるのかっていうのを記載できますか。
0:58:00	関西でこのキタニです。
0:58:02	±このこっちが大きかったというのを記載振るのか、そういうギャップ高校、
0:58:10	逆方向もcfというのはちょっと紙面上なかなかなので、そういった両方やってTRP防護違う。
0:58:22	示してますという説明を加えたいと思いますがよろしいでしょうか。
0:58:29	与えようきちんと示した上で、こっちが大きいついていうのは失注もらえますか。
0:58:39	きっと。
0:58:41	値というのは入力荷重に関しては、5 万。
0:58:45	出せますので、あと旅行も両方やっているんで、ぜひなんかが増えてはちょっと
0:58:52	一番厳しいものにいっぱいので。
0:58:57	ちょっと広報して両方。
0:59:01	結果をIFFMのモデルとか以外はモデルというか、コンター別にこれ以外は 10 分書けるようにしたいと思います。えとかわりですけども、結果、
0:59:16	の入力に対する結果をかければいいんで。
0:59:24	それができますと、
0:59:26	それができると思うんで検討したいと思います。よろしく申し上げます。
0:59:41	ミヤモトです。では次申し上げます。
0:59:46	はい。
0:59:47	関西電力のキタニです。そうしましたら増員って 13-2 の説明をしたいと思えます。
0:59:55	こちらもですね別紙常任の
0:59:58	まず 1 ページをご覧ください。
1:00:05	こちらで

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:00:07	それから蒸気配管のこのライフ 6。
1:00:13	なっていてへの実際あの後、定ピッチスパンで評価しているものもあるんで、もう一つのほうでは 7 七つ表が並んでいましたのでここ 6 としている真鍋かてご質問だったので、
1:00:31	やっぱこんなによつてVきまして、1 次系補助蒸気配管は定期PARモデルによる評価を行っているため、それを除いて、67-1-6 になってますというのを示したものでございます。以上です。
1:00:48	はい。
1:00:50	規制庁宮本です。これはわかりました。では次お願いします。
1:00:58	動きまして途上 4-1 に参ります。
1:01:03	こちらですな別紙 15-1、資料 5-9 ページをご覧なったり、
1:01:13	いうふうに
1:01:17	こちらが弁閉ご質問で、これ主蒸気逃がし弁の動的の家の 100Hzまでの高次モードの拡張結果を期待したんですけども、本人のコアタイム計器室。
1:01:33	したほうがいいという御指摘を受けましたので、括弧内に追記してきてございます。以上です。
1:01:44	規制庁ヒダカです。
1:01:48	鉛直方向。
1:01:50	で、100 人の鉛直方向で被災がないのこれは理由は何かあるんでしょう。
1:02:03	関西電力のキタニでございますが、こちらの後任の方ですな先ほど都市下線部セットやっぱりてましたけれども、補足説明資料の審査会合資料とか、見たんですけども水平の
1:02:18	7.6 しか機会がなかったということで、
1:02:23	多分拡張とによって影響があるなく入れ方向だけだということでFAの説明だけ工認でしているということで兵器できんのが、VaR与えしかなかったということです。
1:02:44	規制庁の宮本です。はい。わかりました。
1:02:47	15kmしか次お願いします。
1:02:55	いえばキタニ沸騰しました 15-1 に行きます。こちら名刺の 15-3 ページの欄でございます。
1:03:08	こちらですな
1:03:10	ペンを示してますが米 2 の
1:03:14	※2 にあります電動作動装置の動作確認済加速度、これあの玄海で十字にしておったんですけども、ふう期間一般からのコメントもありまして工認で実績のある

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:03:31	7.3Gという値をに修正してもらいます。
1:03:36	で、これは上一時と7.3G値、こちらもしよつてももうちょっと詳しく書くということで、下線部にならな書いてますけども、山要するに11Gというのは耐専でまとめられた報告書。
1:03:54	こちらに期待があるものということですと、17.3Gというのは、iPhoneよりもっと前の耐特委というのがありまして、こちらの直販報告書で動作が確認されている加速度ですということで取引してございます以上です。
1:04:32	これ、これに従って15-80ページも追加したという。
1:04:40	ことでよろしいんですね。
1:05:03	No.1 キタニF15-10 は別途の既往の明示
1:05:08	28 からコーポレイト 28 で、こちら増え 2 方向の結果を出せということで追記したもので個々のコメントとはリンクしてません。
1:05:45	規制庁鈴木です。ちょっと関連していくつか質問させていただきます。
1:05:50	まず、15-3 ページ。
1:05:56	表 151 のですね。
1:05:59	鉛直方向の応答
1:06:03	加速度に工認での評価値ってというのがですね、従来は括弧書きで併記していただけなんですけど、今回は入ってないとしてくれと。
1:06:13	それは分かるはずで設計していただきたいなと思います。
1:06:17	まず 1 点目です。
1:06:19	いかがでしょうか。
1:06:21	見えカバーリング機関によるタイプ標準法の一部に深め位置で沸騰えっと、工認で
1:06:31	機械できるものは括弧で書いているつもりなんですけど、ここは前回から変えた変えておりませんが、
1:06:41	先般の美浜 3 号機の中でちゃんと併記してたんですよ。
1:06:46	PMと氷のやつを
1:06:49	逃し弁とか安全弁とか、
1:06:52	水平鉛直ともに併記してたんですが、今回は、
1:06:57	対応する。
1:06:59	データがなかったんで併記してないという
1:07:01	ことで記載漏れがないということですか。
1:07:06	PANDAに不安は今、括弧書きで書いてるや都市化公認の本文も補足説明も見ても、なかったと先ほど同じd項にあるものだけ併記しているということで、
1:07:22	そうすると、何か

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:07:25	先行プラントと大分ちよつとこう方針が変わったんですかね、記載の充実という意味では、
1:07:34	あんた言えばキタニでございます。これが公認側の話なので、そこまでわからないんだけど、上の後任として、
1:07:44	必要なものを書いていると思われませんがちよつと鍋変わったかというのは私がちよつとわからないですません。
1:07:55	じゃないものはないということですね、
1:08:00	それからもう一つ、15-9 ページ。
1:08:06	表 1 にさっきおっしゃった。
1:08:09	これは内公認の取り扱い。
1:08:13	2414-10 ですね。
1:08:16	あと、
1:08:22	はい。
1:08:23	以上、わかりました。
1:08:32	そうしましたら、同期まして、状況の 1 に行きます。
1:08:39	こちらの別紙の 14 をご覧ください。
1:08:49	4-
1:08:53	それも常用の状況ページ裏の常用マジック条 8 も違う。
1:09:11	お釜の上ページの説明の資料の 14-18 と常陽の状況で説明いたします。／いただいたコメントはですね、常陽の 18 ページにあります耐力と外力とか御説明真ん中辺にあるんですけども。
1:09:30	こちらですね営農湾NⅡとこの本そうですねこちらとかアトピー-EFPYPVっていうのがわかりにくいルール上示せというコメントでございますね。それに対しまして、JA常陽は状況ページで図を示してございます。
1:09:54	こちらですね引っ張りのはちよつとややこしいんですけども、引っ張り側へ交付軸周りのモーメントに対するものは秀子周りのモーメントに変えたに対してボルトがそれを抑える
1:10:10	いうものと鉛直方向会場にの一般に対するとボルトが抑えるということで三つあります。
1:10:20	で、モーメントXに対してはここに
1:10:24	エコソフトな一番古布もうXの外側に係るものをPXとして見ますと、
1:10:32	過剰ですね安全本数は日本とか三本って言うてんのは、もうこの転倒支点から真ん中のところにあるのは日本で押さえますと、
1:10:46	ねえ輸送等が 3 本です。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:10:49	ということで含めあと真ん中の今度、防メーカーMIIに対しては、左が丸が一番テンションが高くなるということでこちらの本想定というのは、
1:11:00	音が半分これもうちが日本とあります。
1:11:03	鉛直方向全部のボルトあですんね 8 番で受けますんで置いた管理になってますんで、真ん中の増ですけどもとって結局ですんねモーメント封じ込め応援とY軸のモーメントと鉛直で、
1:11:19	keV一番厳しくなるのはこの左をこのコールドでして、これPSPIBM名簿たスタートがかかってきますということで、増税示してございます。
1:11:33	コメントなかったんですけどせん断をもう一応別途メールを終えてまして、変な方向は全部 8 号で受けますということと、Pd常用の 18 のペン段階ジョブって書いてる んていうのは、
1:11:51	FX投影具合の事情は平方根
1:11:56	ね。これに対して、ボルト本数 80 本で割ってますよということを記載しております。
1:12:05	以上でございます。
1:12:19	規制庁ヒダカです。これ 19 ページの図の真ん中の金セットっていうのはこのPVっていうことでよろしいですかね。
1:12:34	はい、じゃあ失礼します。これがPVの場でちょっと修正させていただきます。はい。
1:12:43	14-20。
1:12:47	の修正されるステップ 1 のところを修正して、
1:12:52	で、
1:12:53	ここで走ってるのは使い分けをされていると。
1:13:00	14 以上にパイル先ほどのコメントに対してここも、
1:13:05	／別個 1 っていうこれはデバイス店舗いっていうのも表記が不十分だったんで直しましたっていうのを、ここも同じなので、
1:13:16	5 月以降、一緒に調整してますよということで、先ほどのコメントに対する回答の一部になります。はい。
1:13:26	ステップ 1 で、
1:13:29	全部やってみて、
1:13:31	応力比が 1 を超えるものについては、ステップ 2 をやったっていうふうに理解です。
1:13:41	そうですねこの※2※3とありまして、やはり表 8 ですね、非常用の 2 条の表 8 で、本文にお米盤とありまして、※2 というのは政府位置で丸になったんですけど、その辺り書いてます。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:13:57	※3 で一応 2 分で中央さんはステップ 2 までいって、
1:14:02	○なったんで、その辺りを書いてますということです。
1:14:10	規制庁鈴木です。ちょっと今の御説明にちょっと追えないところがありますんでちょっと確認させてください、このステップ 1 と 2 っていうのはですね、どちらかは優先で土地この保守的でそっちがだめだったら次より具体的な方法として確認するっていうのは、
1:14:27	根底に思想としてあるんでしょうけども、ここにはそういうことがないままに従い当 8 で応力が、
1:14:35	コミュニティと公明さんが引張等ございまして、ケースグループ番号であるところはず、
1:14:43	ステップ 1 ですってところはステップ 2 っていうふうに使分けがされてるその思想がちょっとこれだけだったら見えないんで。
1:14:52	その辺の扱い方に考え方をとっか注記して、或いは加筆していただきたいなっていうのが 1 点目です。
1:15:13	なぜ関西電力のキタニでございます。
1:15:15	そうでは遅いさんおっしゃる通り一遍ぽ 1 が一番保守的で簡単なやり方っていうことでございますんで、ちょっとその辺はこのページと先ほど説明したと。
1:15:32	同じような場所も含めて検討したいと思います。
1:15:37	よろしくをお願いします
1:15:44	頑張りの議会 fAV 機器 1 点目というところでございますけど、2 点目という内容でございますでしょうか、先ほど来いろいろ等より閉具体的に理解できるように、
1:16:00	追跡できるような記載の過失もお願いしてるんですが、ここもですね。
1:16:04	ステップ 1 で出てくるに変わったっていう数字をですね。
1:16:10	ここにグループの霊 ABCD でそれぞれ
1:16:13	収入とか中三でステップを切り換えてんですが、切替なかったらこういう浅い発生をイシカワ鉱山から
1:16:22	こっちに変ったのがわかるように、
1:16:24	より結論だけじゃなくて、そのプロセスをわかるようにしていただくと非常にこちらとしては確認しやすいというふうな意味で記載の充実をお願いできないかなと思う次第です。
1:16:39	関西電力のキタニでございます。我々とした設計 Web 評価の合理化でステップ 1 にファンやってるんで、1 で終わって応能 2 例書くっていうのはちょっと避けたいと思います。先ほども 1 個目も CIF 法的なことはわかっていたと思いますが、よろしいでしょうか。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:17:00	適切
1:17:04	はい、わかりました。
1:17:16	申しましたように動いているコメント後ろのほうの 28 番からいきますが、よろしいでしょうか。
1:17:36	10 ページ見ますやっています、基本的には、
1:17:49	思います。
1:17:52	いや、
1:17:56	また違うよこれ。
1:18:04	はい。規制庁ミヤモトです。そしたら次工程がしますけど、No.2627 までありましたので、
1:18:11	No.28 しいですか。
1:18:16	はい、関西電力のキタニです。そうしましたように 18、回答したいと思います。
1:18:24	こちらは別紙の 15 ご覧ください。
1:18:33	委員。
1:18:37	こちらのf主蒸気逃がし弁の
1:18:41	に対して、動的機能維持の水平 2 方向と鉛直方向の組み合わせ評価結果を合理化してくださいという、
1:18:50	質問でございまして消費者がご覧の 152 ページをまず確認いただいています。15-2 はですね、もともと店舗産物としかなかったんですけども、店舗さんは 500 円玉拡張の話でした。
1:19:08	加えて増え 2 方向の話は弁ぽ 4 に示しますよという引用してございます。
1:19:15	実質評価結果というのは 15-10 ページの店舗 4 をご覧ください。
1:19:26	こちらに示していて、いっぱいいろいろ通り船、本閉に方向、こちらですねもう一つしかないののでポイントが 2 度がファンとか書いておりません 20%の先ほどの 1 に反応上に 2 を使っていますよということだけ降っ評価方法に書いてます。
1:19:44	そこの不要負荷を落としてはXZ5 の応答加速度等はWetの応答加速度SrFS しております。入っております。その結果が表 1 に示してございまして、A棟と加速度一々方向は 7.3 だったのが 2 方向で
1:20:04	9.8gになってますんで、こちらもやっぱり 1 法と同じ大きい作動装置の動作確認済み加速度 11 時の比較をして問題ないと詳細評価の結果問題ないということで、※1 に書いております。
1:20:20	第 1 号コウノ評価と同じように記載しております。以上です。
1:20:37	検討、規制庁開くか提出これ例は表 1 においては、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:20:47	水平 1 方向、鉛直方向との組み合わせでそれぞれ書いてあるんですけど、欲しい点のみの
1:20:53	結果でしょうか。
1:21:03	関西電力の谷でございます。
1:21:06	いや、噴い平面ぽい閉に方向と鉛直方向です。
1:21:13	ブラインちょっと述べておりません。以上です。
1:21:18	この
1:21:21	この結果、
1:21:23	顔は、
1:21:26	SPEEDI鉛直の含んだ結果ですか応答加速度と、
1:21:31	すいません、最後のキタニ不安の表の 1 の右の
1:21:35	ここに水平としか書いてないかというご質問ですね、これはですね
1:21:41	入力は当然水平 2 方向鉛直をいんですけども、応答はもう水平方向の
1:21:51	水平方向だけを書いているということです。
1:21:54	延長方向は日本こう考えても、ほとんど影響ないということで、工認でも記載しておりませんが水平部両方入力は両方入れるんですけども頭部を政府へコウノ加速度を評価しているというものでございます。
1:22:36	規制庁スズキですね、ちょっと関連して確認させてください。
1:22:40	添付 3 にも表 1 があってこれは 1 方向の場合ですね、でかい径議論の昭一は日本語ホールということで、添付 3 のほうの表 1 見ると、水平と鉛直それぞれあって確率公認の
1:22:57	高いものかっこ書きで書いてあるできたと。
1:23:00	添付 4 のほうは、
1:23:03	見ると、水平の応答のやつが 7.3Gというのは、
1:23:09	前の検討さんのときの水平の 7.3 と同じで、
1:23:14	なぜかなという意味ではinch列島 1 方向と鉛直 2.3gとあつたんですが、それが向こう航路の
1:23:23	添付 4 のほうの表 1 には、2.3 人形態っていう意味ですか。
1:23:28	これだけ数字だけ見ると、一方向の水源が研鑽をそのまま
1:23:35	添付 4 のほうの表 1 に持ってきてて、
1:23:37	鉛直の標高 2.3 人開けちゃってるっていうふうなちょっとこうやって思ってしまうんですけども。
1:23:44	それが 1 点目。それからここもですね。
1:23:48	当工認ではこの 2 方向の値が、
1:23:52	起債されたと思うんで。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:23:55	今、添付 4-2 本項のところに 9.8 とか書いてありますが、これ後任の対応も書けるはずだなあと思っておりまして、それも併記していただきたいという次第です。
1:24:14	一方向の場合と 2 方向ですね。
1:24:17	7.3 とか 4.8 っていうのは工認ですとちょっと違ったように違った数字になっているというふうに理解しておりますが、これも確認して記載していただきたいと思います。以上です。
1:25:12	うん。
1:25:39	規制庁宮本です今の
1:25:41	スズキたん質問を
1:25:45	今、今配布大会等転倒してるというところでしょうか。
1:25:56	これは申し上げませんまたいうことは部署はとれてはっしゃべってます。すいません。
1:26:02	はい。ですね、どこから入ってなかった感想わからないんですけども 1 回説明しますと冒頭から入ってないのでとかとかのこちらから質問した直後から、配置検査入ってないので、はい、お願いします。
1:26:18	すみませんそういえば、まずですねこう認知は平気という意味ではちょっと探して期待したいと思います。ただの鉛直方向がないという話はですねこの水平 2 方向 1 方向から 2 方向に変えたときに、
1:26:38	鉛直方向で治っあまり影響はないということで、工認でも、そういったところも走時なかったと思います。また余裕もあったからブレードもあると思うんですけども、もともと余裕もあるし、2 方向の影響が
1:26:56	鉛直側は小さいということで後任でも書いてないと思いますね。だから今回も水平だけの評価をしております、こういった影響が少ないところを文字で書かせていただくと。
1:27:11	名水平側の工認値だけ状の平均をすることでよろしいでしょうか。
1:27:19	規制庁鈴木です。適切に反映をお願いいたします。
1:27:23	はい、ありました。
1:27:34	敷地のミヤモトについては、有望サブチャンですかね。次お願いします。
1:27:42	失礼しました。規制庁ミヤモトです。いや、次の No.29、お願いいたします。すいません、ちょっと間違ってます。
1:27:51	規制庁鈴木です。非常に単純な話で恐縮ですけども、
1:27:55	ここカレットコメント反映整理表の
1:27:59	15-1 ですね。
1:28:04	の右側コメント対応のところに、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:28:07	これ後期かなと思いつつ見てたんですが、
1:28:11	7. 30に変更するとともに、10 時土地 7030 それぞれ出典を記載するとありますが、
1:28:19	この充実の 11 時の
1:28:22	大きいですかね、それとも何か別な
1:28:25	記載漏れなんでしょうか。
1:28:28	すいません関西電力キタニでございます。誤記でございます。修正させていただきます。
1:28:34	よろしくお願いします。
1:28:41	そうしましたら 29 番のほうに行きます。
1:28:45	こちらのコメント等はですね別紙 10 号に主蒸気安全弁の動的機能維持の対象弁
1:28:56	が公認の対象弁とPAM一表 15-1 に記載している。
1:29:06	ベント弁番号ごとなるけども、その理由をというもので、
1:29:12	内ます。
1:29:14	こちらでもですねコメント対応もところにだけで招請がしで書いておりますけども、
1:29:22	主蒸気安全弁はPPB計画ござい経営に重大で使われていまして、主蒸気系 ／いかに流れ加速型腐食を考慮しない場合と考慮した場合で一番厳しい応答 加速度が出るものが、
1:29:40	異なっていますということを書いてございます。
1:29:43	ドイツのMSに 520Bというのは工認の代表でして、
1:29:52	ごいのMSを担えているのがPFMの内容です。
1:30:01	いつも来 5 減肉を考慮した結果チャンピオン変わったとかいうものでござい ます。以上です。
1:30:13	規制庁スズキです。ありがとうございます。これ. これについて、記載の充実と いう観点からお願いしたいことがあります何かと郵送、この工認とppmではで すね。
1:30:28	いえ、大きいんじゃない、応答加速度大きい弁が、
1:30:33	はい答弁が入れかわったと。
1:30:35	逆転したということで、現行考慮しないときは、
1:30:41	のやつが逆に考慮すると。
1:30:44	学校とかということも下がったということで、その入れ替わりですねわかるよう に、ちょっと追跡したいんですが、
1:30:51	後任の 5 重当初 12.9 だったものがですね、減肉考慮すると。
1:31:00	11.6 よりも下がったと。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:31:05	ということになっちゃったらごめんなさい逆ですね。
1:31:08	要するに入れ替わった電力考慮すると、大きいほうに入れ替わったっていうのは追えるように、
1:31:14	倫理綱領場合の弁の加速度がこれで考慮するとなっていくのが相互に対照関係が、
1:31:24	増えるようなの。
1:31:25	結果は出てると思うんで追記していただけないでしょうか。以上です。
1:31:32	関西電力のキタニです。
1:31:35	としましたら 528Bのほうになら我々の減肉なし、ありなし。
1:31:42	の応答加速度を
1:31:45	期待したいと思いますが、
1:31:48	こちらはこのコメント対応の
1:31:52	なかなか補足に入れにくいんで、このコメント対応のところでも詳しく書くということでもよろしいでしょうか。
1:32:01	規制庁スズキですが適切に
1:32:04	お願いいたします。
1:32:07	拝承しました。
1:32:10	そうしましたら、そういったドイト／30 番最後になりますけれども、
1:32:16	こちらですねいただいたコメントられるねコンクリートの補足説明資料の別紙 7 というのがございます。こちら調整照射量に対する耐力評価ということで、
1:32:33	別紙 7 があるんですけども、それと海進の評価書との関係を示しなさいというコメントを受けてございます。
1:32:44	こちらのコメント対応表のところの説明いたしますけども、今言いました別紙 7 っていうのをにはですね三つの評価をしてございまして、鉛直方向過剰に対する
1:33:00	コンクリート圧縮強度評価等を二つ目がですね設定報告荷重に対するサポートの支持いい支持構造物の基礎ボルトの引張荷重の評価、それと、内部コンクリートの
1:33:16	一時遮へい事項もうの最大変位盤ひずみというものを評価してまして、その評価の内容というのは中性子照射量がですね 1 から 1×10^{-19} に言うと論平方センチ、
1:33:31	を超える 60 年目で超えるであろう範囲、こちらに関してですねコンクリート協同も 1 から 0 までは全く今日の気体FEMに

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:33:44	評価をしているというものでございまして、その結果、先ほど言った 123 の評価項目すべてをどンドン何の影響はないと余計帰られているということでございます。
1:33:58	でまああの耐震評価書との関係ということでいますと、
1:34:05	これにあるような表 1 っていうのが、
1:34:08	一般がいいんで、来ちようどさっきの質
1:34:14	βモード位置で別紙の 2 条の
1:34:19	3 ページ最後のページちょっと見ていただいて、
1:34:24	2 時間半ページの下
1:34:26	6 事象から 5 時の
1:34:29	防衛を見ていただくとわかるんですけども。
1:34:33	今言ったコンクリートの中性照射に対する耐力をの強度低下というのはですね
1:34:41	この
1:34:42	グラフの幕府上もSTEP1 まるでエポにばく
1:34:48	ということで、経年化対策上着目すべき経年劣化事象ではあるが、大変
1:34:55	現在アップ抄録今後も発生の可能性がないものまたは小さいもの。
1:35:00	いったパーツであることを、先ほどのコンクリートの別紙 7 で評価しているということで、耐震側にあって、そこに連携がないということでございます。以上です。
1:35:15	規制庁鈴木です。今の御説明の考え方地帯は理解したんですが、一つですね、どうしてもちょっとそこに落ちないことがあります仮にも技術評価がですね、基準地震動を使った評価をした基準地震動ってことが出てきてますね。
1:35:32	それは話がですね内波でやっておられるかもしれませんが、耐震側に耐震基準地震動を使った評価っていうのは、耐震ですから、そこに一切どこにもそれが出てこない。
1:35:44	密評価とのリンクがですね、ここにも見いだせないというのはちょっとやっぱり不十分だなというふうに思う次第ですから、どこにどう書くかはちょっとご検討いただくとして、
1:35:56	耐震側にもですね。
1:35:59	本事象勧告でこういうことが書いてあるっていうのをですね、追えるように臨港
1:36:05	わかるその記載を追記していただきたいなというふうに思います。
1:36:09	以上です。
1:36:12	関西電力のキタニでございます。今大きおっしゃったのは、コンクリート別紙 7 万に地震力を入れているんだけど、これが基準地震、
1:36:24	どうであるというのがわからないということに絡むイメージでしょうか。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:36:31	規制庁スズキです。基準地震動を使ってどういうふうな内部コンクリート云々というところをとしてるんじゃないかと、仮にも基準地震動を使っていわゆる耐震評価をしてるわけですね。それが必須かどうかは別として、その話基準地震動を使ったことをやってることはこれ耐震そのものなんで。
1:36:49	それを海進のときの報告書の中の本部或いは直接目 6 人をそのそういうコンクリートのこういうものを仮に保守的にやってもこうだっていうのは、
1:37:00	どこまで関わっ程度ありますけれども、どこにその見いだせないっていうのは、
1:37:05	基準地震動評価に関心があれば全然 3 コンクリートについて今何もなくて、それはやっぱり
1:37:12	不十分だというふうに思います。
1:37:16	以上です。和歌山監査役の津波で二重投資したらちょっと本文の 6、先ほども言いました 6 ページのマトリックスがありますが、
1:37:27	おっコアのコンクリートの所バックってなっている。ここと紐づけて、コンクリートの別紙の 7 名でどうこう評価しているといった、
1:37:38	その紐付けたいと思いますがよろしいでしょうか。はい規制庁鈴木です。
1:37:43	お願いいたします。
1:37:45	以上です。
1:37:47	拝承しました。
1:37:49	以上で本日の回答分は終了です。
1:37:58	ちょっとですね、追加性の確認したいのがあります。
1:38:03	なぜかという何かといいますとですね。
1:38:07	配管の流れ加速型腐食のところですね。
1:38:10	別紙の住民のですね。
1:38:14	添付 6 号、3 分の 3 ですかね。
1:38:21	これは最後に、蒸気発生器ブローダウン系統配管の評価結果から、
1:38:26	想定てるんですね。
1:38:30	常々ですね、先行プラントの記載通り確保も負ってるんですが、ここでちょっと今
1:38:38	改めて拝見するとですね、おやと思うのが 1 点あります。
1:38:43	先行プラントですね美浜さんでも高浜もそうですが、
1:38:48	常勤の発生規模断系統配管の CV 内の中の CVPDS 外
1:38:57	ここはですねプラントによっては C クラス、
1:39:00	正しい米印で皆 CST ありますよとかですね、最初からイエスとして注記でみなし S ですよとか注記がそれぞれ先行プラントでありましたが、今回は大飯 3 の下の方。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:39:14	何もそういう注記がないんですね。
1:39:17	これは単純に記載漏れなのか何か地域性扱いが違うということなんかが別途確認できないもんですから、その辺の
1:39:29	堰なり、必要であればしていただきたいというふうに思います。以上です。
1:39:35	赤旗英語のキタニでございます。それからこのプラントの機械森とか実際の内容の確認をしていきがあれば検討したいと思い、思います。以上です。
1:39:48	規制庁数気圧適切にお願いします。
1:39:58	はい。
1:40:01	規制庁宮本です。
1:40:04	収益会議室カーペット等、
1:40:09	追加事項はないんですけどもプレス参加されてる
1:40:15	いかがでしょうか。
1:40:20	この差何かございますか。
1:40:26	過去のですが私の方から特にございません。はい。
1:40:31	規制庁、ツカベさん、何かございますでしょうか。
1:40:36	ツカベのところありません。
1:40:38	はい。
1:40:39	規制庁フジモリさんが何かございますでしょうか。
1:40:45	やっぱり特にはないです。
1:40:48	はい、関西電力の方から特にございますでしょうか。
1:40:55	はい。特にございません。はい。では以上で本日のヒアリング耐震関係ですね、お話しいただきます。間に合っております。
1:41:08	はい。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。